

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号: 0264-2205, サービス名称: Cuenote Survey, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2024年5月30日
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	ユミルリンク株式会社
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1999年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		24年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	東京都渋谷区代々木2丁目2番1号(〒151-8583)
	事業所数(国内、国外)		国内:3		
	主な事業所の所在地		東京都(本社1ヶ所)、大阪市(1ヶ所)、北海道(1ヶ所)		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	当社は、企業のインターネットでのコミュニケーション課題をトータルに解決する「メッセージングソリューションプラットフォーム」を提供する会社です。
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	清水 亘
			代表者写真	選択	Webサイトに掲載
			代表者年齢	選択	52歳
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択	平成14年 7月 ユミルリンク株式会社入社 平成17年10月 ユミルリンク株式会社Forecast事業部統括就任 平成19年10月 ユミルリンク株式会社開発本部長就任 平成20年 3月 ユミルリンク株式会社代表取締役就任(現任)
7	役員	役員数	選択	11名	
		役員氏名及び役職名	選択	清水 亘(代表取締役社長)、小林 幹彦(常務取締役)、渡邊 弘一(取締役)、高比良 実(取締役)、齋田 誠(取締役)、鏑木 祥介(取締役)※1、菊川 泰宏(取締役)※1、伊達 有希子(取締役)※1、松田 拓(常勤監査役)※2、宇仁菅 亮介(監査役)、芹沢 俊太郎(監査役)※2 ※1 会社法第2条第15号に定める社外取締役です。 ※2 会社法第2条第16号に定める社外監査役です。	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	128名
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	2,315,269千円(2023年12月第26期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	592,480千円(2023年12月第26期)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	273,853,860円
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	85.38%(2023年12月第26期)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	有利子負債無し(2023年12月第26期)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	支払利息なし(2023年12月第26期)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号: 0264-2205, サービス名称: Cuenote Survey, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】			【記述内容】	必須/選択	申請内容
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	有り 東京証券取引所グロース
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	①会計監査人による会計監査
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	有り
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	アイテック阪急阪神株式会社(51.84%) BNYMAS AGT/CLTS NON TREATY JASDEC(12.10%) 清水 亘(6.81%) 光通信株式会社(4.56%) 株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)(3.57%)
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	非開示
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	三井住友銀行 飯田橋支店
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	新経済連盟 アジア経営者連合会
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	小林幹彦(常務取締役、コーポレート本部分掌役員)
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	コンプライアンス委員会
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	情報取扱規程
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	無し
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		無し
26		ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	有り Cuenote 共通サービス 運営要綱(2023年12月1日)
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
- サービス基本特性					
27	サービス	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	Cuenote Survey
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2013年7月1日
		サービス開始時期	サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		有り ・2013年7月1日: アンケートシステム「Cuenote Survey」を提供開始 ・2015年3月19日: 「Cuenote Survey」パラメーター記録機能を追加 ・2016年10月20日: 「Cuenote Survey」にメール配信システム「Cuenote FC」とデータ同期する機能を追加 ・2020年9月14日: Webアンケートフォーム「Cuenote Survey」UIを刷新した新バージョンを提供開始 ・2021年12月9日: Webアンケートフォーム「Cuenote Survey」ランディングページ体型フォームを作成する機能を追加 ・2022年7月20日: Webアンケート・フォームシステム「Cuenote Survey」がGoogle アナリティクス 4(GA4)連携に対応 ・2023年5月22日: Webアンケート・フォームシステム「Cuenote Survey」がGoogle タグマネージャー(GTM)に対応

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号: 0264-2205, サービス名称: Cuenote Survey, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
29	内容	サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	必須	「Cuenote Survey」は、HTMLやプログラミングなどの知識が不要で、比較的容易なマウスとキーボード操作でスマートフォンやPCに対し、セキュリティに配慮されたWebアンケートや問い合わせWebフォームを作成できるシステムです。主な用途として、消費者や企業に対する顧客満足度、消費者に対するアンケート、Webサイトで利用される問い合わせ・申し込みフォームなどで利用されております。
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述>		無し
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	カスタマイズ不可
32	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)  告知方法
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置		必須
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	
35	サービス 料金	課金方法	必須	従量部分の課金方法  固定部分の課金方法
36		料金体系		必須
37		解約時ペナルティ	必須	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号: 0264-2205, サービス名称: Cuenote Survey, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
38		利用者からの解約事前受付期限 利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	有り: 解約の月の1か月前
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	実績値: 100%(2023年1月1日~2023年12月31日)
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン1、対照参照値: 99.5%以上
		サービス停止の事故歴		期間: 2023年1月1日 ~ 2023年12月31日 事故歴: なし
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	有り システム設備の構内ネットワーク上に設置した監視サーバによって、各サーバーのサービス応答状況を、監視項目ごとに5分間隔で確認している。障害の可能性がある場合は監視アラートをオペレーターへ通知する。
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		有り システム設備の構内ネットワーク上に設置した監視サーバによって、各システムの動作状況を、サービス項目ごとに5分間隔でパフォーマンスを測定している。
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	有り サーバのリソース状況を監視し、必要に応じてインフラの拡張(メモリー増設、サーバスベックアップ、サーバ台数の増設、上位回線移行やリンク集約化による帯域拡張)及びシステムのチューニングを実施する。
42	サービス品質 認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 20000-1など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	・プライバシーマーク(JIS Q 15001:2017) 認定番号 第10820642号 ・ISMS(JIS Q 27001:2023(ISO/IEC27001:2022)) 認証番号MSA-IS-102 ・ISMS(JIS Q 27017:2016(ISO/IEC27017:2015)) 認証番号MSA-IS-102-CL
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	Cuenote Survey ASP・SaaSサービス利用規約に明示
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	ソフトウェア環境は、AppScanで確認。OS・ハードウェアは、ツールを使つての診断(rapid7)、ベンダーのリリース情報を定期的に確認。
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		アプリケーションの診断の頻度は、製品のリリース毎に実施。アプリケーションの対策が必要になった物は、基本リリース前に修正して提供。 ツールを使つての診断、適宜実施し影響度に応じて都度対応。ベンダーのリリース情報、月次で実施し影響度に応じて都度対応。
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	有り 日次1回
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	7世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	日次作業で結果を確認する。
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無し
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	添付されません。
49	サービス利用量	利用者数	選択	非公開
50		代理店数	選択	パートナー制度により複数社有り

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号: 0264-2205, サービス名称: Cuenote Survey, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	主要ソフトウェアの名称	必須	Cuenote Survey
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	Webアンケート・フォームシステム「Cuenote Survey(キューノートサーベイ)」は、Web上でのアンケートや申し込みフォーム等の作成が行えるクラウド(ASP/SaaS)サービスです。HTMLやCSSの知識不要で、レスポンスデザインのアンケート・フォームページが簡単に作れ、ランディングページ(LP)一体型のフォームや多言語フォームの作成にも対応しています。直感的なインターフェースによる高い操作性と万全のセキュリティで、初めてのフォーム運用から高度なアンケート施策まで、幅広い用途にご利用いただけます。
52		主要ソフトウェアの提供事業者	必須	ユミルリンク株式会社
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	無し
		標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	無し
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	サーバ、ストレージ、ネットワーク機器、アプリケーションを機械監視。 異常時は即時オペレーターへ通知され、24H365Dに対応する。 ・サーバ、ストレージのリソース監視間隔: 1分 ・アプリケーションの応答の監視間隔: 5分 ・サービスの応答の監視間隔: 5分
		障害時の利用者への通知時間	必須○	60分以内
55		障害監視(ソフトウェア、機器)	必須	有り アプリケーションのサービス状態を機械監視。 異常時は即時オペレーターへ通知され、24H365Dに対応する。 ・サーバ、ストレージのリソース監視間隔: 1分 ・アプリケーションの応答の監視間隔: 5分 ・サービスの応答の監視間隔: 5分
56		時刻同期	必須	有り NTP
57		ウイルスチェック	必須○	有り サーバにウイルス検知ソフトをインストールして自動更新。4~5回/日程度に定義ファイルの有無をチェックしている。
58		記録(ログ等)	必須○	重要な操作についてはシステムログに記録し、管理画面からは閲覧不可。
59		セキュリティパッチ管理	必須○	深刻な影響があるパッチはリリースから24時間以内を目安に適用している。
- ネットワーク				
60	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線、IP-VPN
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	IDC(サービス提供拠点)と利用者間のユーザ接続回線は責任を負わない
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。



ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号: 0264-2205, サービス名称: Cuenote Survey, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
62	回線 推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	OSの指定なし(ブラウザ必須)
		利用するブラウザの種類	必須	■Cuenote Survey管理画面 ・PC Microsoft Edge最新版(Windows) Google Chrome最新版(Windows, macOS) Mozilla Firefox最新版(Windows, macOS) ■Cuenote Surveyアンケート回答画面 ・PC Microsoft Edge最新版(Windows) Google Chrome最新版(Windows, macOS) Mozilla Firefox最新版(Windows, macOS) ・スマートフォン 各OSで標準搭載されているブラウザ Google Chrome最新版 Safari最新版 ※サービスにJavaScriptを使用しています。ブラウザの設定でJavaScriptを有効にしてください。 ※ブラウザの設定で、暗号化方式TLS1.2を使用するように設定してください。
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有り ファイアウォールを冗長化して設置、不要なポートを閉じている。
64		不正侵入検知	必須	有り IPSを冗長化して設置、不正な通信をブロックしている。
65		ネットワーク監視	選択	監視対象外 (責任範囲外のインターネット回線のため)
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り
67		ユーザ認証	必須○	有り ID、パスワード IPアドレスによる接続制限
68		管理者認証	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	有り 第三者によるサーバ証明書を取得し、SSL/TLS通信で利用
70		その他セキュリティ対策	選択	・保守作業用端末に個人情報データベースが作成されていない 事のモニタリング ・保守要員の操作を記録したログの点検
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	①否(複合物) ④否(オフィスビルと兼用)
72		所在地	必須	①関東 ④関西
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須
	免震構造や制震構造の有無		①無(耐震構造) ④無(耐震構造)	
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	①有り(設定定格15分) ④有り(15分)
75		給電ルート	必須	①否(同一の変電所からスポットネットワーク方式) ④主電源は自家発電機 バックアップ電源は単一変電所から2ルート 予備線として別変電所から1ルート確保
76		非常用電源	必須	①有り(定格18時間以上) ④有り(常時稼働)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号: 0264-2205, サービス名称: Cuenote Survey, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
77	消火設備	サーバーーム内消火設備	必須	①有り(不活性ガス 소화設備) ④有り(ガス系 소화設備)
78		火災感知・報知システム	必須	①有り ④有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	①有り ④有り
80		誘導雷対策	必須	①有り(非公開) ④無し
81	空調設備	十分な空調設備	選択	①専用空調をN+1 構成で設置 ④床下吹き出し空調
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	①有り(1年保存) ④有り(無期限で保存)
		個人認証システムの有無		①無し ④有り
83	媒体の保管	監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間	必須	①有り(24時間、建物管理範囲内の各所に設置、3か月保管) ④有り(常時稼働稼働時間:常時稼働監視範囲:全通路保存期間:1ヶ月)
		紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無		①無し ④有り
84	その他セキュリティ対策	保管管理手順書の有無	必須	①無し ④有り
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	①24時間有人警備、ICカードによる認証等を実施 ④サークルゲートの設置
- サービスサポート				
85	サービス窓口(苦情受付)	連絡先	必須○	窓口名称: Cuenote サポートデスク 受付時間: 当社営業日 10:00~18:00 連絡先: 電話: 03-6820-0511(サポートデスク直通) email: support@cuenote.ne.jp FAX: 03-6820-0087
86		営業日・時間		必須
87	サポート対応	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	無し
87		サポート対応		選択
88	サポート範囲・手段	代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先	必須	定期メンテナンスの実施時間はなし。 緊急を要する場合は除き、メンテナンス時は事前に連絡を行います。
		サービスサポートの実績値(単位:%)		実績値は管理していない
88	サポート範囲・手段	放棄率の実績値(単位:%)	必須	実績値は管理していない
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		実績値は管理していない
88	サポート範囲・手段	基準時間完了率の実績値(単位:%)	必須	実績値は管理していない
		サポート範囲		操作説明、不具合連絡受付(障害対策、障害時のデータ回復サポート、安定稼働のためのソフトウェア改修及び運用保守)
88	サポート範囲・手段	サポート手段(電話、電子メールの返信等)	必須	電話、電子メール、FAX

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号: 0264-2205, サービス名称: Cuenote Survey, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	ネットワーク経路の冗長化、サーバー・ストレージの冗長化をしている。 バックアップは専用ストレージを利用している。
90		事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り Cuenote Survey ASP・SaaSサービス利用規約
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	3週間以前
		告知方法		電子メール
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。